

プラスチック回収の 区内全域実施について

荒川区 環境清掃部 清掃リサイクル推進課

1

本日の目次

- 1 プラスチックをリサイクルする背景
- 2 プラスチック回収の実施概要
- 3 回収からリサイクルまでの流れ
- 4 プラスチックの分け方・出し方
- 5 今後のスケジュール



2



1 プラスチックをリサイクルする背景

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



3

○なぜプラスチックをリサイクルするの？

海洋汚染

世界の河川等から
年間480～1,270万トンの
プラスチックが海洋に流入

- ①海洋生物への直接的影響
- ②海洋生態系への影響
- ③化学物質が生物の体内で蓄積



石油資源の枯渇

SDGsにおいて石油などの限りある
天然資源の効率的な利用を目標

世界規模で廃プラスチックの
有効利用率の低さが課題に

気候変動

世界のプラスチック生産量が急増

生産・焼却等に伴うCO2排出量も増加
(温室効果ガス排出量の増加)

地球温暖化への影響

世界各地で台風や集中豪雨、
熱波等の異常気象を観測



最終処分場のひっ迫

2018年の日本の廃プラスチック排出量
891万トンのうち、10.2%が海外へ輸出

2017年以降中国の廃プラスチック輸入規制が始まり、
マレーシア、台湾、タイベトナムなどの
輸入国も規制を強化しつつある

日本に停滞するプラスチックが増え、
最終処分場がひっ迫

4

○国際的な動向

◆持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴール（2015年9月）

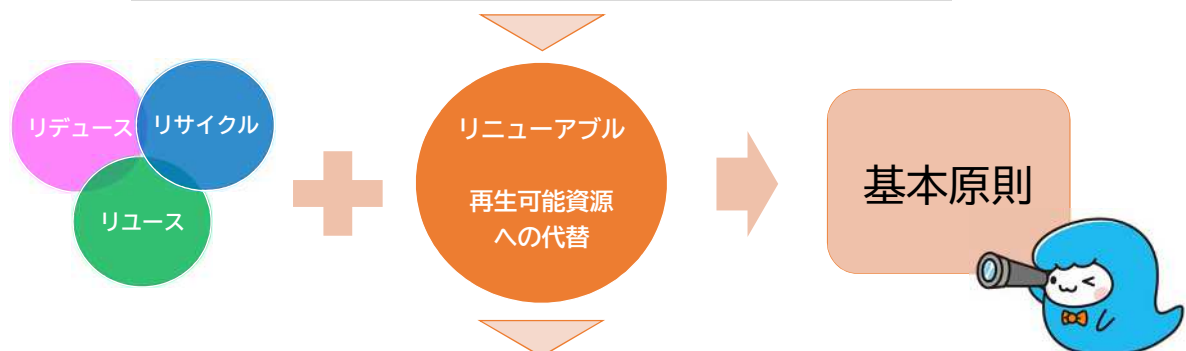


5

○国の動向

◆プラスチック資源循環戦略（2019年5月）

廃プラスチック有効利用率の低さ、
海洋プラスチック等による環境汚染が世界的課題



プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（プラ新法）
（2021年6月）

6

○東京都の動向

◆ゼロエミッション東京戦略 (2019年12月)

Milestone達成に向け、
区市町村と連携した分別・
リサイクルの促進強化

2020年

▶東京2020大会で使い捨てプラ
スチック削減と廃プラスチック
の高度リサイクルを実現

2030年 (Milestone)

▶家庭と大規模オフィスビルから
排出される廃プラスチックの焼却
量を40%削減

2050年 (Goal)

▶CO2実質ゼロのプラスチック利用
▶海洋プラスチックゼロ



7

○荒川区の実施状況

◆荒川区一般廃棄物処理基本計画 (令和5年(2023年)3月)

環境区民による質の高い
循環型社会の構築

リデュース・
リユース
の推進

適正なごみ処理

質の高い
リサイクル



令和7年10月～
プラスチック回収の
区内全域実施予定

令和5年10月～
町屋2, 3, 4丁目に
地域を拡大して試行実施

令和4年3月～
町屋の一部集合住宅で
試行実施

8



2 プラスチック回収の実施概要

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



9

○プラスチック回収の概要は？

実施地域：区内全域

開始時期：令和7年10月

回収頻度：週1回

回収場所：集積所



資源回収場所ではありません



10

○今までと何が変わる？

今まで

燃やすごみ



令和7年10月から

プラスチック

燃やすごみ



ペットボトル・食品用トレイは、
今まで通り、資源としてお出してください！



11

3 回収からリサイクルまでの流れ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



12

○プラスチックは回収後どうなる？

◆燃やすごみの処理ルート



◆プラスチックの処理ルート



13

○プラスチックのリサイクル方法は？

◆マテリアルリサイクル

素材ごとに分け、再生樹脂を作り、その再生樹脂をもとにして、製品を作ること。



再生樹脂



再製品化（例:パレット）

◆ケミカルリサイクル

（コークス炉化学原料化）

これまで石炭を利用していた工程で、プラスチックを代替原料として利用し、工業原料を得ること。



コークス



出典：日本容器包装リサイクル協会

14

○荒川区における二酸化炭素（CO2）排出量削減効果

<試算内容>

プラスチックとして分別回収し、再商品化した場合のCO2削減効果を試算



プラスチック回収を実施することにより、
約2,424t/年のCO2削減効果がある。
杉の木換算では、**173,144本/年**



◆主な内容

【単位】：t-co2

CO2排出量または削減効果	増減量
①回収運搬に伴うCO2排出量	214
②廃棄物発電からリサイクルへの切替によるCO2削減効果	▲2,638
CO2削減量効果【①+②+③】	▲2,424

15

4 プラスチックの分け方・出し方



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



16

○プラスチックとして出せるものは？

◆プラスチック製容器包装「容リプラ」

プラマーク（) のついているプラスチック



◆製品プラスチック「製品プラ」

プラスチックのみで出来ているプラスチック



17

○プラスチックとして出せないものは？

プラスチックとして出すことのできない、危険なものを
^{きんきひん}
「**禁忌品**」とよびます。



No!



これらのものは、作業の際に大変危険です。

絶対にプラスチックに混入させないでください。

18

○禁忌品の処分方法

禁忌品の処分方法

在宅医療で利用したもの（プラマークのあるものを含む）
 ➤針は購入・処方された医療機関や薬局へご返却ください。



小型充電式電池・小型充電式電池内蔵製品
 ➤拠点回収を行っています。詳しくは区HPをご覧ください。



使用済み小型家電
 ➤区が設置する小型家電回収ボックスへ出してください。



刃がついているもの（かみそり、包丁等）
 ➤「キケン」と表示し、紙で包んで燃やさないごみとして出してください。



ライター・乾電池
 ➤燃やさないごみとして出してください。



19

○プラスチックの出し方は？



①汚れの基準

プラスチックとして出せる！

プラスチックとして出せない！



②中身の見える袋に1つにまとめて



20



5 今後のスケジュール



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



21

○今後のスケジュール

年	時期	実施項目
これまで		区ホームページ公開、集積所看板の貼替、プラスチック回収開始のチラシ全戸配布
令和7年	5～7月	住民説明会の実施
	8～9月	ごみ・プラスチック・資源の排出方法に関するチラシ全戸配布
	10月～	プラスチック回収の区内全域実施
令和8年	2～3月	ごみ・プラスチック・資源の分別に関する冊子全戸配布



22

○最後に

荒川区では、令和3年6月22日に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明し、脱炭素化に取り組んでおります。

プラスチックを有効活用することで、温室効果ガスの排出削減をはじめとした脱炭素化、ごみの減量とリサイクルの推進による環境対策を行っていきたいと考えています。

区民のみなさまには、ご負担をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

